

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「[C22]プロパティ値の範囲処理仕様」および「[C23]機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「[C24]プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「[C24]ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。  
また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。  
ここで、INF欄は、  
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。  
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。  
・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイル**      オブジェクトコード **0x0EF001**

プロパティ名称	EPCコード	搭載値域	サイズ(Byte)	アクセスルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時アナウンス	備考	
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF			
動作状態	0x80			Get			○	○			○	○	本プロパティは起動後に変化がない。
Version情報	0x82			Get			○	○					
識別番号	0x83			Get			○	○					
異常発生状態	0x88			Get			○	○			○	○	
異常内容	0x89			Get			○	○					
メーカーコード	0x8A			Get			○	○					
商品コード	0x8C			Get			○	○					
製造番号	0x8D			Get			○	○					
製造年月日	0x8E			Get			○	○					
状態アナウンスプロパティマップ	0x9D			Get			○	○					
SETプロパティマップ	0x9E			Get			○	○					
GETプロパティマップ	0x9F			Get			○	○					
自ノードインスタンス数	0xD3			Get			○	○					
自ノードクラス数	0xD4			Get			○	○					
インスタンスリスト通知	0xD5			Anno				○			○	○	「ECHONET Liteミドルウェアは共通であるが、初期化時の設定により外部に公開するインスタンスのリストが異なる」
自ノードインスタンスリストS	0xD6			Get			○	○					「ECHONET Liteミドルウェアは共通であるが、初期化時の設定により外部に公開するインスタンスのリストが異なる」
自ノードクラスリストS	0xD7			Get			○	○					「ECHONET Liteミドルウェアは共通であるが、初期化時の設定により外部に公開するインスタンスのリストが異なる」

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

(該当する口に○を記入してください)